

日本仏教スカウト協議会  
第19回日本スカウトジャンボリー  
第1回準備委員会

日時：令和7年11月13日（木）14：00～

会場：天台宗務庁会議室

# 日本仏教スカウト協議会

## 第19回日本スカウトジャンボリー 第1回準備委員会

日 時：令和7年11月13日（木）14：00～16：00

会 場：天台宗務庁 会議室

次 第：1. 開会の辞

2. 挨拶

3. 報告・資料確認

4. 開議

(1) 第19回日本スカウトジャンボリー準備委員会委員長の選出について

(2) 第19回日本スカウトジャンボリーについて

①振興奨励プログラムについて

②体験プログラムについて

③レセプションについて

④分担金について

⑤その他

(3) その他

5. 閉会の辞

(2) 第19回日本スカウトジャンボリーについて

①振興奨励プログラムについて

②体験プログラムについて

③レセプションについて

④分担金について

- ・日本仏教スカウト協議会事業費会計 現在高

1, 463, 669円 (令和7年11月13日現在)

⑤その他

(3) その他

①次回の準備委員会の日程について

日 時：令和\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日（\_\_\_\_）～

会 場：天台宗務庁 会議室

※オンライン併用

②その他

日本仏教スカウト協議会  
第19回日本スカウトジャンボリー 第1回準備委員会 会議録

日 時：令和7年11月13日（木）14：00～16：00

会 場：天台宗務庁 第5会議室

出席者：30名（内オンライン出席11名）※別紙参照

次 第：1. 開会の辞

2. 挨拶

3. 報告・資料確認

4. 開議

(1) 第19回日本スカウトジャンボリー準備委員会委員長の選出について

(2) 第19回日本スカウトジャンボリーについて

①信仰奨励プログラムについて

②体験プログラムについて

③レセプションについて

④分担金について

⑤その他

(3) その他

5. 閉会の辞

○配付資料

- ・会議資料
- ・出席者名簿
- ・第17回日本スカウトジャンボリー会計資料
- <ボーイスカウト日本連盟提供資料>
- ・第19回日本スカウトジャンボリー基本実施要領
- ・第19回日本スカウトジャンボリーインフォメーション第1号

○決定事項

- ・当委員会委員長に日本仏教スカウト協議会理事長・天台宗スカウト連合協議会理事長の源田俊昭師が就任した。
- ・ジャンボリー期間中、令和8年8月6日（木）夕刻に日本仏教スカウト協議会主催のレセプションをJR福山駅周辺で開催する。

○懸案事項

- ・ボーイスカウト日本連盟事務局に、今後日本仏教スカウト協議会加盟宗派宛てに実施されるアンケートなどの日程を早めに出してもらおうよう、事務局から依頼する。
- ・12月12日に開催する日本仏教スカウト協議会理事会に、ジャンボリーの研修会に関する分担金について協議できるよう、事務局で素案を作成しておく。
- ・体験プログラムについて、腕輪念珠（ブレスレット）作り体験に替わるものを事務局で検討し、次回会議で提案する。

○以下、議事録

1. 開会の辞

2. 挨拶 日本仏教スカウト協議会理事長 源田 俊昭 師

3. 報告・資料確認

- ・事務局幹事赤松より資料確認と出欠報告がなされた。

4. 開議

- ・議事に先立ち、今回の会議の議長の選出について諮ったところ、事務局一任となり、天台宗宗務担当理事の天台宗参務社会部長原徳明を推薦し、全会一致で承認された。

(1) 委員長の選出について

- ・過去の慣例に基づき、事務局より日本仏教スカウト協議会の現理事長である天台宗スカウト連合協議会理事長源田俊昭師が委員長に推薦され、全会一致で承認された。

(2) 第19回日本スカウトジャンボリーについて

① 信仰奨励プログラムについて

資料に沿って、オンライン参加のボースカウト日本連盟山田氏が説明された。

- ・主会場はキャンプ場を中心に、グラウンド・ゴルフ練習場も活用予定。
- ・各宗派によるブース出展を基本とし、宗教儀礼や体験活動を実施。
- ・宗派を超えた合同集会の実施は未定。過去の第17回大会を参考にボーイスカウト日本連盟が検討中。
- ・ボーイスカウト日本連盟側の信仰奨励班の方針・人事体制が未確定のため、事務局の準備に影響が出る。

② 体験プログラムについて

- ・腕輪念珠（ブレスレット）作り体験は過去の定番だが、宗派によっては実施が難しいとの意見があった。事務局が代替案を次回までに提案する。

③ レセプションについて

- ・日本仏教スカウト協議会主催のレセプションを令和8年8月6日（木）夕刻にJR福山駅周辺で開催予定。会場と開催時間の調整が必要。珠洲での第17回大会の事例（和倉温泉・駅前ホテル等）を参考にする。

④ 分担金について

○日本仏教スカウト協議会事業会計

- ・現在高：1,463,669円（令和7年11月13日現在）

・前回（第17回大会）収支実績

分担金 収入 1,275,000円

支出 838,630円

（内訳はプログラム費・電源補助金・レセプション費等）

- ・今回の分担金の徴収は未定。次回日本仏教スカウト協議会理事会（12月12日開催）で協議予定。素案を事務局で作成しておく。

⑤ その他

- ・ボースカウト日本連盟事務局に、前々回17回ジャンボリー大会を参考にし、今後日本仏教スカウト協議会加盟宗派宛てに実施されるアンケートなどの日程を早めに出してもらうよう、事務局から依頼する。
- ・今後は他宗教（キリスト教・神道など）との調整が必要。
- ・各宗派のブース内容・体験内容の早期確定について調整が必要。

(3) その他

次回準備委員会の日程について

- ・候補日：令和8年2月最終週～3月第1週（3月5日を除く）

※会議後、事務局で日程を調整し、令和8年2月27日（金）

13:30から開催することとなった。

- ・会 場：天台宗務庁 会議室（オンライン併用予定）

5. 閉会の辞

以 上

# 日本仏教スカウト協議会17NSJ会計収支決算書

令和元年5月8日

収入 1,674,000 円

支出 838,630 円

差引額 835,370 円

## 収入

費目	予算額	17NSJ決算額	対比(△減)	備考
1 各宗派分担金	1,345,000	1,275,000	70,000	12宗派(別紙)
2 回付受け金	0	0	0	
3 参加費	420,000	399,000	21,000	レセプション参加費 ¥7000*57
4 雑収入	35,000	0	35,000	祝金等
合計	1,800,000	1,674,000	126,000	

## 支出

費目	予算額	17NSJ決算額	対比(△減)	備考
1 プログラム費	200,000	148,030	51,970	※詳細別紙
2 レセプション費	450,000	399,000	51,000	¥7000*57
3 補助金	300,000	291,600	8,400	電源取付費用32,400*9
4 予備費	850,000	0	850,000	
合計	1,800,000	838,630	961,370	

## 17NSJ

宗 派 名	分 担 金	レセプション	合 計
孝 道 教 団	100,000	14,000	114,000
高 野 山 真 言 宗	100,000	21,000	121,000
浄 土 宗	180,000	35,000	215,000
浄土真宗本願寺派	200,000	70,000	270,000
真 宗 大 谷 派	200,000	42,000	242,000
真 宗 興 正 派	-	-	-
聖 観 音 宗	35,000	7,000	42,000
曹 洞 宗	120,000	84,000	204,000
天 台 宗	120,000	21,000	141,000
日 蓮 宗	120,000	70,000	190,000
本 門 佛 立 宗	-	-	-
立 正 佼 成 会	100,000	35,000	135,000
合 計	1,275,000	399,000	1,674,000

## ジャンボリー大会費

内容	金額	日時	支出確定
17NSJビーズ発注	116,834	6/27	2
17NSJプレスレットデザイナー発注	21,000	7/5	3
17NSJビーズ発注	3,499	8/27	4
レセプション費	399,000	8/27	5
17NSJ念珠作り備品	6,697	4/30	6
出展補助金(9教団)	291,600	4/30	9
	0		
	0		
合計	838,630		

## 予備費

内容	金額	日時	支出確定
	0		
	0		
	0		
	0		
	0		
	0		
	0		
	0		
	0		
合計	0		

## 令和元年度第1回 予算専門委員会 議事録

1. 日 時 令和元年5月8日(水) 16:00~17:00
2. 会 場 曹洞宗檀信徒会館4階「藤の間」
3. 出席教団 孝道教団  
高野山真言宗  
浄土宗  
浄土真宗本願寺派  
真宗大谷派  
聖観音宗  
天台宗  
日蓮宗  
本門仏立宗  
立正佼成会  
曹洞宗

欠席教団 真宗興正派

#### 4. 協議事項

##### (1) 各種分担金について

###### ①各年度分担金について

名称を年会費と改め金額を一律14,000円とする。

###### ②NSJ 分担金について

名称を事業費と改め支出の実情に合わせて減額。

金額については決定を見なかったため試算については事務局に一任し、理事会にて試案を提示。

###### ③事業費は一般会計とは口座を分けNSJと研修会の実行費とする。

平成31(令和元)年度第2回 日本仏教スカウト協議会予算専門委員会

1. 日 時 平成31(令和元)年12月9日(月) 14:00~17:35

2. 会 場 曹洞宗檀信徒会館(東京グランドホテル)5階「研修道場」

3. 出席教団 10教団24名

No.	教団名	出席者			
1	孝道教団	田中 孝之			
2	高野山真言宗	宇賀 浩生	大森 照龍		
3	浄土宗	東海林 良昌	奈良 生充	古田 奈都子	
4	浄土真宗本願寺派	沖井 智子	義本 美希		
5	真宗大谷派	井上 法英	谷 俊		
6	聖観音宗	吉川 眞浩			
7	曹洞宗	吉岡 靖雄	佐藤 公泰	百瀬 雅俊	久保 達夫
		渡邊 雪雄	佐竹 孝喜		
8	天台宗	源田 俊昭	山本 康悠		
9	本門佛立宗	田中 康男			
10	立正佼成会	井上 光義	庭野 嘉照	赤羽 弘宇	番場 一雅

4. 欠席教団 日蓮宗 真宗興正派

5. 次 第 (1) 開会の辞  
 (2) 理事長挨拶  
 (3) 議事

①各種分担金について 第1案にて決定。

- (4) 閉会の辞

事業費分担金(案の1)

	宗 派 名	従 来 分 担 金	新 分 担 金	マイナス額
1	孝 道 教 団	100,000	60,000	40,000
2	高 野 山 真 言 宗	100,000	60,000	40,000
3	浄 土 宗	180,000	108,000	72,000
4	浄 土 真 宗 本 願 寺 派	200,000	120,000	80,000
5	真 宗 大 谷 派	200,000	120,000	80,000
6	真 宗 興 正 派	35,000	21,000	14,000
7	聖 観 音 宗	35,000	21,000	14,000
8	曹 洞 宗	120,000	72,000	48,000
9	天 台 宗	120,000	72,000	48,000
10	日 蓮 宗	120,000	72,000	48,000
11	本 門 佛 立 宗	35,000	21,000	14,000
12	立 正 佼 成 会	100,000	60,000	40,000
	合 計	1,345,000	807,000	538,000

支出の実際

事 業 費	800,000	※1
-------	---------	----

※1 NSJ ¥500,000、研修会 ¥150,000×2回

支出の実際 (¥800,000) に合わせ各教団の分担金を4割減